

# オプトアウト

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。  
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	甲状腺クリーゼ 外施設前向きレジストリー研究
当院の研究責任者(所属)	河野 貴史(内科)
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	愛媛大学大学院医学系研究科疫学 予防医学講座 教授 三宅吉博
研究の目的	コントロール不良な甲状腺機能中毒症では、感染、手術、ストレスを誘因として高熱、循環不全、などをきたし、生命の危険をきたす場合があるが、その発症機序は不明であり、甲状腺クリーゼの予後に影響する要因を解明することを目的としています。
対象となる調査期間	2019年10月～
対象となる患者様	上記期間に当院で甲状腺クリーゼおよび疑いと診断された患者様
使用する情報、試料等 ([○]の項目を利用します)	[ ]血液、[ ]唾液、[ ]毛髪、[ ]病理組織、[ ]排泄物(尿・便)、 [○]診療記録、[○]臨床検査データ、 [ ]その他(空白に記載)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	個人情報を削除した上で、上記情報を研究代表機関である愛媛大学に提出します。
研究期間	2019年10月～
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利益な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2019年9月11日

入力者 河野 貴史

終了日

入力者